

たばこ

現状

たばこは身体に悪いとわかっていても

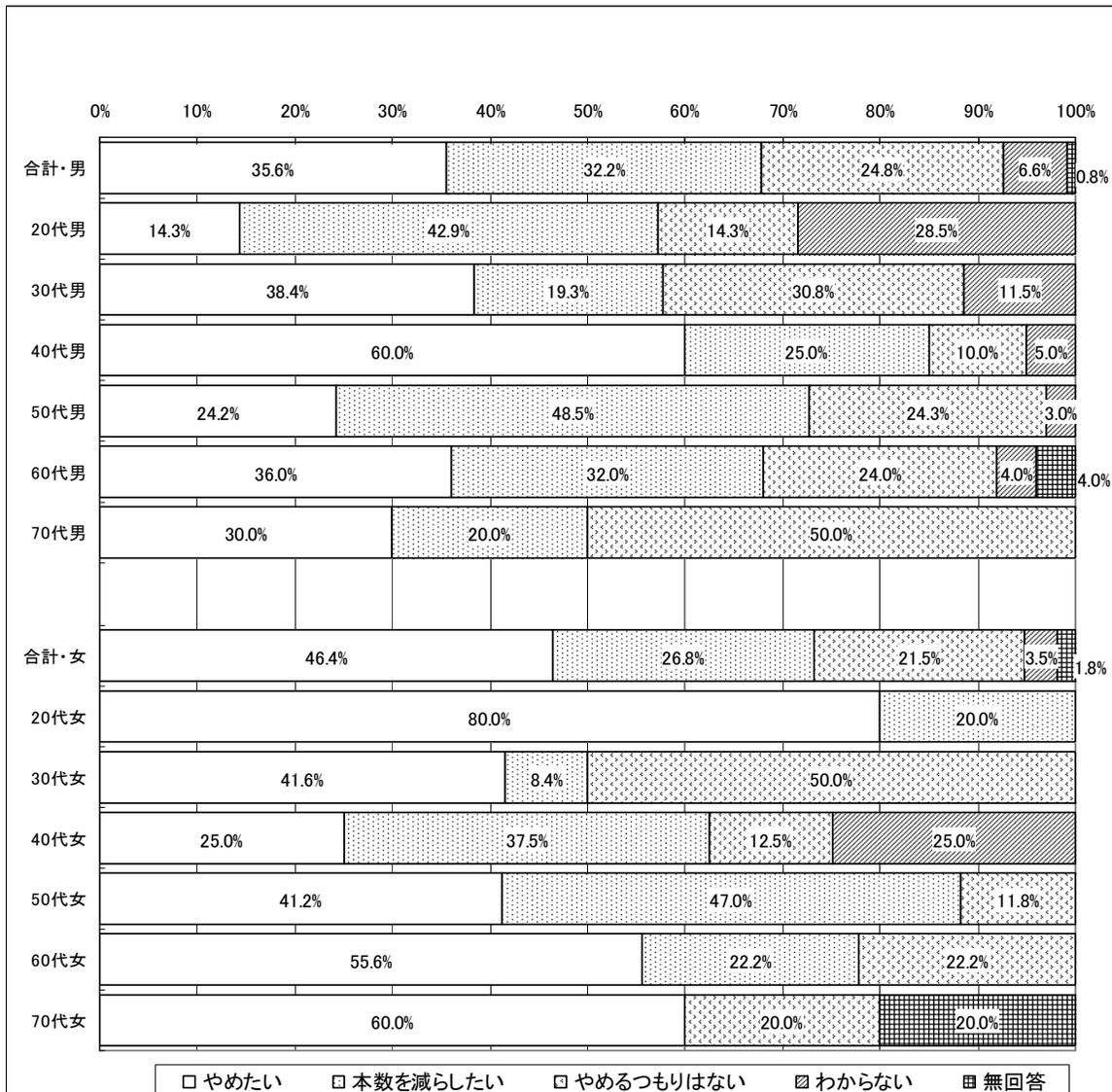
福生市では男女ともに30～50代の喫煙率がやや高く、男性では約半数になります。30代以上の男性で禁煙した人も多い一方、喫煙者の中で、「たばこをやめたい、本数を減らしたい」と思っているのにやめられないという人が約7割もいます。

また、たばこと健康について、ほとんどの人が本人と周囲の人に影響があると認識しているようです。

ただ、肺の疾患や妊娠に対する影響についての認識は非常に高いものの、脳の疾患や心臓の疾患に関する認識に関しては、やや低い傾向があるようです。

【福生市民の健康に関するアンケートより】

問)たばこをやめたいと思っていますか



課題

吸う人の知識、吸わない人の権利

たばこによる影響を具体的に知らない

- ・脳疾患、心疾患等にも悪影響があることを認識していない人もいます。
- ・たばこの影響について、もっと具体的に知るべきです。

吸わない人の権利をさらに強く

- ・分煙化は急速に進んでいるものの、まだまだ十分ではありません。
- ・吸わない人の権利を、さらに強調する必要があります。

習慣性があり、やめられない

- ・やめたい、減らしたいと考えている人に対して、支援する体制が必要です。

若い世代の喫煙率が高い

- ・喫煙者のほとんどが、若い時から吸っています。若い世代の喫煙者を減らすことが必要です。

目標

分煙と禁煙のまちを目指しましょう

やめようたばこ、なくそう受動喫煙

- ◆分煙を普及しましょう。
- ◆喫煙者、喫煙量を減らしましょう。
- ◆たばこの害を知りましょう。

指標

ガンバリ禁煙！

指 標		現 状	目 標
たばこを吸う人 (問 26)	男 20～39歳	44.0%	↓ 減らす
	女 20～39歳	15.7%	↓ 減らす
	男 40代以上	39.7%	↓ 減らす
	女 40代以上	13.9%	↓ 減らす

取り組み

とにかく分煙、できれば禁煙



ひとりひとりの取り組み

- 歩きタバコ・ポイ捨てをしないようにしましょう。
- 分煙を守り、喫煙所以外では吸わないようにしましょう。
- 子供の前で吸わないようにしましょう。
- 禁煙に取り組みましょう。



地域での取り組み

- 未成年の喫煙を見つけたら、皆で注意しましょう。
- 飲食店等での禁煙化を促進しましょう。



行政での取り組み

- 若い世代への啓発と教育をします。
- 禁煙を支援する健康教育を実施します。

